広報 白浜

Shirahama Town Public Relations

2013 4 no.86

CONTENTS

○ 平成２５年度白浜町当初予算
○ 狂犬病予防集合注射のお知らせ
○ 人権学習推進基本方針を改定しました
○ 給与・定員管理等について
○ Shirahama Information
○ News & Topics，防災白浜　...etc

平成25年度　白浜町当初予算

一般会計当初予算123億5，000万円
（対前年度比12・1％増）

平成25年度の一般会計当初予算は、平成24年度予算（肉付予算後）と比較すると、13億3，575万円（12・1％）の増となりました。

日置川テニスコート整備事業や白浜会館改修事業といった国体関連施設整備のほか、北富田小学校建設事業、円月島緊急保全対策事業、清掃センター基幹改良事業などの先送りのできない大型事業に重点配分を行いながらも、住民生活に密接する予算に影響を与えないよう、十分配慮しながら予算編成を行いました。

消防防災関連では、災害時における地域の防災拠点ともなる日置川消防署の高台への移転事業に本格的に取り組むとともに、観光面では新たな施策の基礎となる観光経済実態調査や白浜駅前広場周辺の将来像に向けた取り組みのための経費などを盛り込み、幅広い視点でメリハリのある予算としました。

◇歳入について

町の基幹収入でもある町税は固定資産税や法人税の減収が見込まれるものの、個人住民税などの増加により対前年度比1．5％増の30億9，999万円を見込んでいます。

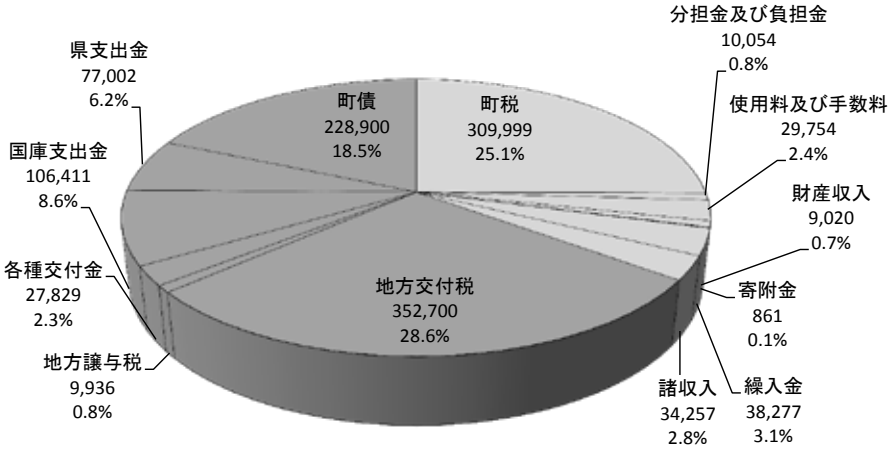
一方、依存財源は地方交付税が最も多く、今年度は、対前年度比1．0％減の35億2，700万円を見込んでいます。

大型事業の予算化にともない不足する財源のために町債を22億8，900万円借入れ、さらに財政調整基金から3億5，287万円の取り崩しを行いました。

“歳入”

■自主財源　43億2，222万円
■依存財源　80億2，778万円

金額単位：万円



（用語解説）

◆自主財源

町が自主的に収入することができる財源

・町税…住民税や固定資産税など

・使用料および手数料等…体育館施設使用料や公営住宅使用料、保育料など

・繰入金・諸収入等…特定の目的のために積み立てている基金の取り崩しや、ほかの収入科目に含まれない諸収入など

◆依存財源

国・県から交付される財源

・地方交付税…国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて国から交付されるお金

・国庫支出金／県支出金…特定の目的の財源として国・県から交付される補助金など

・町債…建設事業など大きな事業の費用にあてる借入金

・その他…国が徴収した税金のうち地方に分配される地方譲与税など

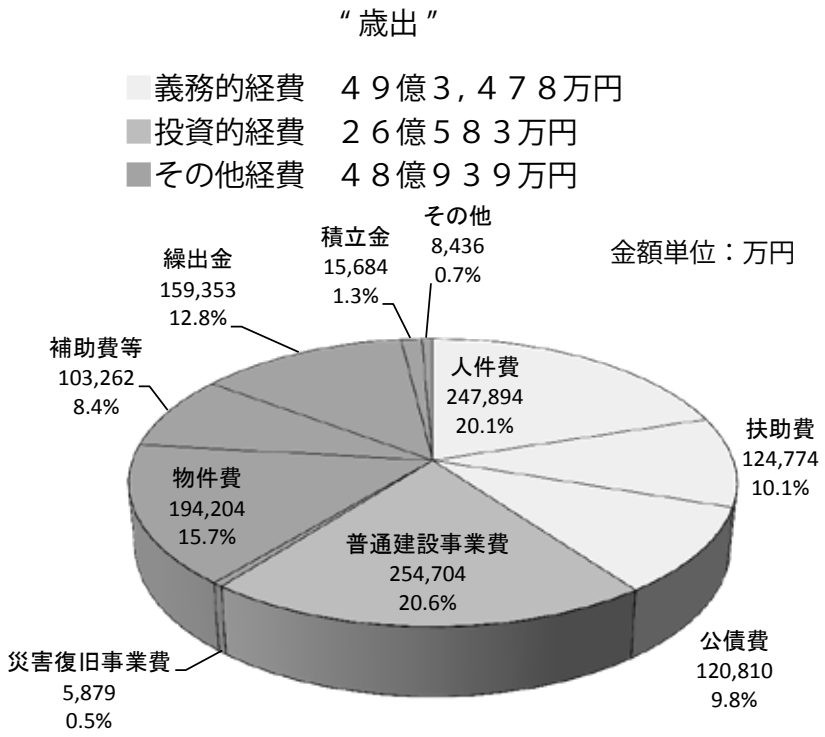
○平成２５年度会計別当初予算

会計名		予算額	対前年度比較
一般会計		１２３億5，０００万円	１２．１％
国民健康保険事業特別会計	（事業勘定）	３３億2，４００万円	０．７％
	（施設勘定）	４，５２０万円	△３．６％
後期高齢者医療特別会計		５億３，３２０万円	△０．５％
介護保険特別会計		２６億6，８００万円	４．８％
住宅資金貸付事業特別会計		６３５万円	△１５．７％
土地取得特別会計		３，０００万円	０．０％
健康交流拠点施設事業特別会計		１億３，５５０万円	△６．６％
簡易水道事業特別会計		４，１２０万円	７．０％
農業集落排水事業特別会計		１，０１０万円	△１６．５％
下水道事業特別会計		５億2，８８０万円	△３２．１％
水道事業特別会計		８億３，６９８万円	△２７．９％
計		２０５億９３３万円	４．５％

※平成２４年度一般会計当初予算は、骨格予算となったため、肉付予算となった平成２４年度６月補正後の数値との比較としています。

◇歳出について

義務的経費のうち、公債費につきましては、最終処分場建設事業にかかる償還が終了したこともあり、公債費全体で対前年度比４．１％減の１２億８１０万円となっています。また、国体関連施設整備など普通建設事業が大幅に増加し、対前年度比１４１．９％増、２５億４，７０４万円となっています。また、台風12号などによる被災農林業施設の復旧に対応するため、災害復旧事業費として５，８７９万円を計上しています。



（用語解説）

◆義務的経費

歳出のうち、その支出が義務付けられ任意に削減できない経費

・人件費…町職員の給与や、町議会議員、各委員会委員などの報酬

・扶助費…児童手当、障害者福祉、医療費助成など

・公債費…国などから借り入れたお金の返済金

◆投資的経費

その支出の効果が資本の形成のためのもので、将来に残る施設等を整備するための経費

・普通建設事業費…建物や道路、公園など公共施設の建設や整備に使われる経費

◆その他の経費

・物件費…賃金や消耗品・備品など購入費、公共施設の光熱費など

・補助費等…各種団体への補助金や負担金など

・繰出金…一般会計から国民健康保険や介護保険などの特別会計への繰出金

・積立金…各種基金への積立金

・その他…公共施設の維持補修費、貸付金、予備費

平成25年度一般会計当初予算　～主な事業紹介～

『こころに誇り・生きがいの持てるまち』

◆学校教育の充実

・北富田小学校建設（建替）事業
6億4，544万円

◆スポーツ・レクリエーションの推進

・テニスコート整備事業
わかやま国体に向けたテニスコートの改修を行います。
（5億3，913万円）

・白浜会館施設改修事業
わかやま国体に向けた施設改修を行います。
（3億7，258万円）

・白浜球場防球ネット整備事業
（822万円）

・江津良公衆便所整備事業
海水浴客の利便性向上と臨海周遊ルートの快適性の向上を図ります。
（1，522万円）

・白浜駅前広場整備基本計画策定委託料
白浜駅前広場周辺整備に向けた計画を策定します。
（301万円）

◆歴史・文化の保存・伝承と文化活動の振興

・円月島緊急保全対策事業
（1億5，675万円）

『だれもが安心・安全に暮らせるまち』

◆健康づくりの推進

・自殺対策事業
相談支援や三段壁への防護柵設置等を行います。
（1，057万円）

・各種検診事業
健康教育や各種がん検診を実施します。
（1，730万円）

・妊婦健康診査事業
検診費用を助成することで、子育て世帯の負担を軽減します。
（1，357万円）

・がん検診推進事業
子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診の推進により早期発見と予防を行います。
（409万円）

◆医療・救急体制の充実

・川添地区救急業務委託負担金
（300万円）

◆障害者福祉の充実

・基幹相談支援センター機能強化事業
専門員による相談支援を行います。
（560万円）

・本人活動支援事業
日常活動や社会生活への復帰を支援します。
（120万円）

◆子育て支援の推進

・子ども医療扶助費
（5，217万円）

◆消防防災対策の推進

・地域防災計画・ハザードマップ作成事業
県が示す津波浸水想定に基づき地域防災計画見直し・ハザードマップの作成を行います。
（1，100万円）

・防災対策事業補助金
自主防災組織等が行う防災活動を支援します。
（400万円）

・木造住宅耐震改修補助金
（500万円）

・木造住宅耐震診断委託料
（88万円）

・日置川消防庁舎建設事業
高台移転（建替）のための庁舎設計・道路拡幅工事を行います。
（4，042万円）

・消防車両購入事業
日置川消防署配備のポンプ車の更新を行います。
（3，335万円）

・消防団車両購入事業
白浜支団第9分団配備のポンプ車の更新を行います。
（1，441万円）

・河床整備事業（日置川）
災害防除に向けた河床整備を実施します。
（2，322万円）

・海岸保全施設整備事業
防潮ゲート等の設置により高潮による越波を防止します。
（5，500万円）

『住民と行政が力をあわせるまち』

◆地域コミュニティの活性化

・過疎集落再生・活性化支援事業補助金（川添生活圏）
日常生活機能の確保・地域活性化を図ります。
（712万円）

『地域資源を生かした活力のあるまち』

◆農林漁業の振興

・新規就農総合支援事業
青年の就農意欲喚起と就農後の定着を図ります。
（600万円）

・有害鳥獣駆除奨励費補助金
有害鳥獣の駆除に対し補助を行います。
（1，051万円）

・森林病害虫等防除事業
紀州備長炭原木であるウバメガシなどを害虫から守ります。
（226万円）

◆観光関連産業の振興

・番所山整備事業
遊歩道・展望スポットなどの整備により平成25年度の完成を目指します。
（8，000万円）

・和歌山デスティネーションキャンペーン負担金
関係団体とともに全国に向け観光キャンペーンを強力に展開します。
（560万円）

『快適で生活環境が充実したまち』

◆循環型社会の構築

・清掃センター基幹改良事業
（2億3，180万円）

◆道路網の整備

・橋梁長寿命化事業（設計委託料）
緊急性の高い橋梁の長寿命化を図ります。
（900万円）

・高速道路対策費
（1億7，817万円）

平成２５年度 白浜町狂犬病予防集合注射のお知らせ

◆飼い犬は、一生涯に１度の登録、年１回の狂犬病予防注射をお受けください。（生後９１日以上）
◆既登録犬の場合は、「狂犬病予防注射接種通知書兼現況届受付票」か、犬の鑑札を必ずご持参ください。

※集合注射の場所の混雑が予想されますので、下記について、ご協力ください。
①注射の事故を防ぐため、犬を制止（押さえる）できる方が連れてきてください。
②犬は健康体であること。（注射前１週間は、普段通り調子のいいことが目安）
③次の犬は、最寄の動物病院でご相談の上、注射を受けることをおすすめします。
◇指定された集合注射の日に、犬を制止できる方がいないとき
◇慢性的な病気を持っている犬　◇最近治療、予防などの処置を受けた犬
◇興奮しやすい性格の犬　◇妊娠または発情などで普段と違う状態にある犬
④手数料は、できるだけお釣りのいらないようにお願いします。

狂犬病予防注射の日程について

◎白浜地域

4月２２日（月）	10：00 ～ 10：15	椿漁協前（旧）
	10：35 ～ 11：10	富田会館前
	11：20 ～ 11：40	町立児童館前（十九渕）
	11：50 ～ 12：10	庄川会館前
	13：30 ～ 13：40	平会館前
	13：50 ～ 14：05	農協北支所前（旧）
	14：15 ～ 14：30	保呂集会所前
4月２３日（火）	9：30 ～ 10：10	農業研修会館前
	10：20 ～ 11：10	才野会館前
	11：20 ～ 12：10	西富田クリニック前
	13：30 ～ 13：40	堅田上集会所前
	13：50 ～ 14：40	細野集会所前
4月２４日（水）	9：30 ～ 10：10	湯崎浜広場前
	10：20 ～ 11：00	しらら・はまゆう公園
	11：10 ～ 11：50	和歌山南漁業協同組合前（白浜漁協前）
	13：00 ～ 13：40	美之浦保健センター前
	13：50 ～ 14：30	羽衣会館前
	14：40 ～ 15：00	役場庁舎横

★狂犬病予防事務手数料
３，１２０円
※未登録犬は上記とは別に登録料 3,000 円が必要です。

◎日置川地域

4月２５日（木）	10：00 ～ 10：05	上露	上村孟男様宅前
	10：25 ～ 10：40	市鹿野	役場市鹿野出張所前
	10：50 ～ 11：00	滝	殿山発電所前
	11：20 ～ 11：30	川原谷	集会所前
	11：45 ～ 11：55	大	集会所前
	13：00 ～ 13：20	小川	集会所前
	13：40 ～ 13：45	久木	区民会館前
	13：50 ～ 13：55	向平	集会所前
	14：05 ～ 14：15	寺山	井上 瑛様宅前
	14：25 ～ 14：30	中嶋	日吉屋様宅前
4月２６日（金）	9：30 ～ 9：45	安居	役場安居出張所前
	9：50 ～ 10：05	口ヶ谷	農協集荷場前
	10：10 ～ 10：15	口ヶ谷	小山 登様宅前
	10：20 ～ 10：50	田野井	会館前
	10：55 ～ 11：00	矢田	ＪＲ日置駅前
	11：05 ～ 11：10	矢田	山本将文様宅前
	11：15 ～ 11：30	安宅	区民会館前
	11：35 ～ 11：55	安宅	住民交流センター前
	13：10 ～ 13：20	塩野	滝川 洋様宅前
	13：30 ～ 13：40	伊古木	小出渡船様宅前
	13：50 ～ 14：10	大古	区民会館前
4月３０日（月）	9：30 ～ 9：50	市江	区民会館前
	9：55 ～ 10：00	笠甫	笠中米継様宅前
	10：05 ～ 10：20	志原	区民会館前
	10：25 ～ 10：40	村島	尾下商店様宅前
	10：45 ～ 11：15	正光寺駐車場前	
	11：20 ～ 11：50	日の出神社前	
	13：10 ～ 13：25	日置漁協前	
	13：30 ～ 13：45	鈴木商店様宅前	
	13：50 ～ 14：10	日置川拠点公民館前	

■次の場合は、届出が必要です。
・飼い犬が死亡したとき（鑑札は返納）
・飼い犬の所在や飼い主が変更したとき

■集合注射日に都合の悪い方、登録申請、鑑札の交付、予防注射済票交付の手続きなどは役場生活環境課または最寄りの動物病院でご相談をお願いします。

■野犬の保護や、事情により飼うことができなくなった犬の引取り等の連絡先
問田辺保健所　☎２２－１２００
問役場生活環境課　☎４３－６５８６
問日置川事務所住民窓口係　☎５２－２３０５

白浜町人権学習推進基本方針を改訂しました

白浜町では、合併後の平成18年11月、施行後5年を期限に見直しを行うことを明記した、「白浜町人権学習推進基本方針」を策定しました。

今回の見直しにあたっては、町民の生活・人権・地域社会等に関する考えや意見を把握するための町民意識調査を実施し、その調査結果を踏まえ、「白浜町人権施策に関する基本方針策定検討委員会」において、5年間の取組の成果や課題を分析するとともに、現基本方針を継承・発展させ、人権学習を総合的かつ効果的に推進していくための検討を行い、平成24年3月に答申をいただきました。答申後は、実際に人権学習を推進していく町関係課、学校等の意見集約を行い、「白浜町人権学習推進基本方針（改訂版）」を策定しました。

Ⅰ・基本方針

日本国憲法は、第11条において「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与へられる。」と、明記している。

白浜町における人権学習推進基本方針は、この憲法の理念ならびに教育基本法、国際人権規約および児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）等の精神を基に、町民一人ひとりが、自分や他人の人権を大切にし、生涯にわたって人間らしく充実した生き方のできる豊かな社会の実現をめざす。

そのためには、一人ひとりが自主的、主体的に人権について学ぶことにより、私たちの住む地域の子どもから高齢者まで、全ての人々の人権が守られ、人権侵害を許さない社会を、町民みんなの力と行政の力で創りあげていかなければならない。

特に、少子化・核家族化の問題、子ども・高齢者・障がい者の問題、女性をめぐる人権問題、国際化が進む中での問題、生命をかけがえのない大切なものという認識・態度の希薄化の問題、さらには経済格差・過疎化による地域間格差からくる人権問題等に対する学習・教育が大切になってきている。

また、人権侵害問題の解決への取組においては、人権擁護機関との連携を図りながら、関係者が共に人権侵害をなくしていく立場に立てるよう取り組みたいと考える。

なお、白浜町の人権学習は、「白浜町生涯学習基本方針」に位置づけ、計画的かつ組織的に、町民と行政ならびに町民相互の民主的な連携を常に図りながら、以下の方針に基づき推進する。

(1)就学前教育

就学前における人権学習は、子どもの発達と成長の初期段階において、言語力や自律心（自分の感情をコントロールする力）そして社会性、自立心が育まれる過程であることを重視し、生命の大切さや他人への思いやり、優しさの心を育むことをめざす教育の営みであると考える。

しかし現実は、白浜町においても少子化・核家族化の進行や地域社会とのつながりの希薄化等、社会の変貌と大きく関わって子育てが難しくなってきており、家庭の力だけで子育てを担いきれない状況になってきている。

また、子どもをめぐる文化・遊び・環境等の変化が子どもの豊かな発達に悪影響を与えていることも深刻な問題となっている。

こうした状況の中で育っている子どもたちの健全な発達と成長を保障するためには、保育園や幼稚園（以下「園」という。）、地域関係団体が相互に連携し、地域ぐるみの子育てに取り組むことが重要と考える。あわせて少子化・核家族化が進む中、行政が果たさなければならない役割が強く求められている。

【推進課題】

①子どもが集団（園）生活のなかで、自然体験・遊び体験・生活体験・社会体験活動を通じて豊かな感性を養い、命の大切さや人間関係を学べる環境を整えるよう努める。

また、家庭と連携して基本的生活習慣を身につけさせるとともに、健康の保持、増進に努める。

②複雑な社会環境のもとで、子育ての不安や孤立感を抱き悩んでいると思われる保護者に対する支援が必要と考える。そのためには、相談体制、園の開放による保護者間の交流や学習、訪問支援等のさらなる充実・強化に努める。

③子どもをめぐる深刻な問題の一つは、子どもへの虐待、いじめがあることを考え、保護者はもちろんのこと地域住民との連携により早期発見、

的確な指導、支援に努めるとともに、相談機関との連携、協力を図る。

④園の職員は、子ども一人ひとりの発達課題を的確に捉え、対応できるよう力量を高めたい。そのために、子どもの発達についての正しい理解と認識を深め高めるための研修、子どもが主役となる民主的集団づくりに努める。

⑤保護者、園関係者等の協力で、地域で安心して子育てができるよう、子育て支援ネットワークのさらなる強化に努める。

(2)学校教育

学校における人権学習は、子どもたちの確かな人権意識・人間認識・社会認識を培い、子どもたちが日常生活の中で、互いの生命や人権を尊重し合う心豊かな生き方を育てることをめざす教育の営みである。

人権学習を進めるにあたっては、それぞれの学校の課題（子ども・保護者・地域の実態等）を把握し、人権が尊重される環境づくりに努めるとともに、子どもの発達段階を考慮しながら、すべての教科・領域にわたって意図的、計画的に行うことが大切である。

【推進課題】

①学びの機会を充実し、基礎的、基本的な学力および体力をしっかり身につけさせ、自ら学ぶ習慣や学び合う力を育てる。

②基本的な生活習慣や自律心を育て、自立心や社会性の発達を促す。

③さまざまな体験活動（仲間と遊ぶ体験・自然体験・社会体験・福祉体験等）を通して、人間の行為・行動の根源になる豊かな感性と実践力のある子どもを育てる。

④「集団の中でこそ人は育つ」を原則として、互いに支え合い、認め合い、信頼し合える民主的な学校づくり（学級集団・学習集団・生徒会・児童会等）に努め、人間関係能力や自治能力を育てる。

⑤学年の発達段階に応じて、人権意識・人間認識・社会認識を促す取組を推進し、人権尊重の精神を日常生活に生かしていく能力を育てる。

⑥生命・平和・福祉の大切さについての理解や認識を深める。

⑦今日の子どもをとりまく社会の病理的現象ともいえるいじめ・不登校・虐待等を早期に発見し、関係機関と連携して適切な対応に努める。

⑧家庭・地域・園・社会教育関係機関・社会福祉関係機関等との連携を図り、相互の教育力を生かし高め合うなど開かれた学校づくりに努める。

⑨教職員は専門職としての自覚と主体性を高め、人権に対する理解と認識を深めるための研修に努める。

(3)社会教育

社会教育における人権学習は、町民一人ひとりが人権に対する正しい理解と認識を深めることを通して、自分や他人の存在と尊厳を認め合い、人間らしく充実した生き方ができる豊かな社会の実現をめざす教育の営みである。

こうした活動は、人間の生きがいや豊かな地域づくりと深く関わっており、町民の自発的、自主的な意志に基づき、人々がより幸せな生き方を追求することにより、学ぶことができるものである。あわせて、町民自らが計画的かつ継続的に取り組むことが大切である。すなわち、生涯学習の大きな柱として位置づけられたものでなくてはならない。

そのためには、社会教育関係機関が家庭・地域・園・学校等と連携し、地域社会をあげた生涯学習の推進を図ることが大切である。

【推進課題】

①自己の学習意欲を高め、人権意識・人間認識を深める。

②町民自身の自主的、主体的な取り組み（住民自治）を通して、地域の文化・教育の向上を図り、町づくりの主体者は地域住民であるという意識を深める。

③子どもの生命や権利を否定するさまざまな社会問題が起こっている今日、次代を担う子どもたちの豊かな成長・発達を保障するための取組を進める。

④長寿社会を迎え、一人ひとりが生きがいのある生涯を全うするため、お互いを認め合い、共に支え助け合う地域づくりに努める。

⑤子ども・女性・高齢者・障がい者等の社会的に弱い立場にある人々の人権を正しく理解し、共に社会参加ができる取組を進める。

⑥私たちの生命や生活を脅かす自然災害や環境・平和問題等についての正しい知識を持ち、共に助け合う地域づくりに努める。

⑦公民館をはじめ社会教育関係機関が実施する諸活動については、地域のニーズに即した計画の立案および施策の推進に努める。

Ⅱ・行政

白浜町における行政の取組は、日本国憲法、教育基本法の理念に立ち、さらには白浜町人権学習推進基本方針に則り、白浜町の実態を把握して、創造的な実践活動の推進に努めるとともに、町民の活動を支援し、諸条件の整備充実を図る。

(1)人権学習が総合的かつ効果的に行われるよう町・町議会・町人権委員会をはじめ、その他関係機関等と連携の上、推進体制の整備充実を図る。

(2)人権学習推進のため、人的、物的にわたる学習条件の整備拡充に努め、過疎化、少子・高齢化が進む白浜町の実態や町民の思いに即した対応を行う。

(3)就学前教育においては、乳幼児期の子育てが子どもの生涯にわたって大きな影響を与えることを重視し、家庭において生命の大切さや他人への思いやり、優しさの心を育む教育が行われるよう、学習機会の提供や子育て支援ネットワークの強化に努める。

(4)学校教育においては、人権が尊重される環境づくりに努め、子どもの実態を十分に把握し、学校における学習活動を支援するとともに、学習教材等の整備充実や教育条件の整備に努める。

(5)社会教育においては、町民一人ひとりが人権に対する正しい理解と認識を深めることを通して、自分や他人の存在と尊厳を認め合い、人間らしく充実した生き方ができる豊かな社会の実現をめざし、人権に関する多様な学習機会の充実を図るなど、学習環境の整備・充実に努める。

(6)社会教育関係者・行政職員・教職員等の人権学習・啓発に関わる人たちの研修の充実を図り、人材の育成に努める。

※町民意識調査結果は、基本方針改訂の検討資料として活用しました。

問白浜町教育委員会生涯学習係
☎43－5830

（３）その他の手当

	支給実績（２３年度決算）	支給職員１人当たり平均支給年額（２３年度決算）
特殊勤務手当	１１,１６６千円	１０６,３４５円
扶養手当	３９,９４１千円	２３２,２１３円
住宅手当	１９,０９４千円	１０３,７６９円
通勤手当	２３,５７６千円	８６,３５８円
管理職手当	１３,７１４千円	２７９,８６８円

４　職員数の状況

（１）年齢別職員構成の状況　（平成２４年４月１日現在）

区分	２０歳未満	２０歳～２３歳	２４歳～２７歳	２８歳～３１歳	３２歳～３５歳	３６歳～３９歳	４０歳～４３歳	４４歳～４７歳	４８歳～５１歳	５２歳～５５歳	５６歳～５９歳	６０歳以上	計
職員数	４人	２０人	３５人	２８人	４４人	６５人	４６人	２０人	２５人	３６人	３６人	０人	３５９人

（２）職員数の推移

	１９年	２０年	２１年	２２年	２３年	２４年	過去５年間の増減数（率）
一般行政	２２１人	２１４人	２０７人	２０５人	２０４人	２０２人	▲１９人（▲　８.６％）
教育	４９人	４９人	４５人	４１人	４３人	４２人	▲　７人（▲１４.３％）
消防	７９人	７９人	７９人	７８人	７９人	７８人	▲　１人（▲　１.３％）
普通会計計	３４９人	３４２人	３３１人	３２４人	３２６人	３２２人	▲２７人（▲　７.７％）
公営企業等会計計	４１人	４５人	４０人	３６人	３６人	３７人	▲　４人（▲　９.８％）
総合計	３９０人	３８７人	３７１人	３６０人	３６２人	３５９人	▲３１人（▲　７.９％）

（注）各年における定員管理調査において報告した部門別職員数です。

問役場総務課庶務係
☎43－5555

白浜町の給与・定員管理等について

白浜町では、国が定めた指針（総務省事務次官通知）に従い、町職員の給与、職員数および定員管理などについて、毎年その状況をお知らせします。

記載している内容以外の項目等については、白浜町のホームページ（http://www.town.shirahama.wakayama.jp）でご覧いただけます。

1　総括

（1）人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口（２３年度末）	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B／A	(参考) ２２年度の人件費率
２３年度	２３，２９５人	１１，９５２，９４７千円	６０４，８１３千円	２，５６６，９６８千円	２１．５％	２３．３％

（2）職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たりの給与費B／A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計　B	
２３年度	２９１人	９９３，０９２千円	１６４，１２９千円	３５８，９５０千円	１，５１６，１７１千円	５，２１０千円

（注）1　職員手当には退職手当を含みません。2　職員数は、平成２３年４月１日現在の普通会計に属する人数です。

2　一般行政職の級別職員数等の状況　（平成２４年４月１日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	１年前			５年前		
				区分	職員数	構成比	区分	職員数	構成比
１級	定型的な業務を行う職員の職務	２０人	１２．３％	１級	２５人	１５，１％	１級	１１人	６．０％
２級	困難な業務を行う職員の職務	３７人	２２．７％	２級	３５人	２１．１％	２級	４４人	２４．０％
３級	係長および主任の職務ならびに高度の技能または経験を必要とする業務を行う職員の職務	５６人	３４．４％	３級	５６人	３３．７％	３級	５５人	３０．１％
４級	副課長の職務、高度の知識または経験を必要とする業務を行う係長および主任の職務ならびに極めて高度の知識または経験を必要とする業務を行う主査の職務	３７人	２２．７％	４級	３７人	２２．３％	４級	５７人	３１．１％
５級	課長の職務および困難な業務を行う副課長の職務	１２人	７．４％	５級	１３人	７．８％	５級	１６人	８．７％
６級	総括課長の職務	１人	０．６％	６級	０人	０％	６級	０人	０％

（注）１　白浜町職員の給与等に関する条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
　　２　標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

3　主な職員の手当状況

（1）期末・勤勉手当

支給割合	支給実績（２３年度決算）	１人当たり平均支給年額（２３年度決算）
期末手当　２．６月分（２．２月分） 勤勉手当　１.３５月分（１.７５月分）	３９５，３８０千円	１，２３６千円

（注）１　（　）内の数値は、管理職の支給割合です。

（2）時間外勤務手当

支給実績（２３年度決算）	職員１人当たり平均支給年額（２３年度決算）
６１，７７１千円	２２７，９３８円

（注）１　時間外勤務手当には、休日手当を含みます。
　　２　選挙事務に従事した手当は含みません。

Shirahama Information

白浜町および関係各所からの案内です。

募集

定期救命講習会

消防本部では月2回定期救命講習会を開催しています。

救命講習とは、「救急車が現場に到着するまで」をテーマに応急手当に必要な基礎知識のほか「心肺蘇生法」や「自動体外式除細動器（ＡＥＤ）取り扱い」など実技中心の講習です。

皆さまぜひ参加ください。

◆会場　白浜町消防本部

◆日時

4月21日(日)、5月12日(日)

午前9時～12時

◆定員　30人程度

※申込期日は講習会2日前の金曜日午後5時15分まで

問白浜町消防本部救急係

☎43－0119

第17回ごみと環境フェア出展者募集

「ごみと環境フェア」は、町民の皆さんにごみと環境問題の現状、環境保全について少しでも関心を持っていただく機会として、毎年環境月間の6月に開催しているイベントです。この環境フェアで、環境保全に対する取り組みや環境にやさしい製品・アイデア等を展示していただける出展者を募集しています。

◆日時

◇6月2日（日）

午前9時～午後4時

◇6月3日（月）

午前9時～午後3時

◆場所　町立体育館

◆対象　環境保全に取り組むＮＰＯ、団体、学校、企業等

◆内容

各団体の取り組み内容を紹介する展示や体験

◆参加費　無料

◆展示区画数　約5区画

※参加希望多数の場合は、選考させていただくことがありますのでご了承ください。

◆展示スペース

パネル（縦1.9ｍ×横1.8ｍ）4枚

※申し込み状況により変動します。

◆申し込み方法

出展申し込み用紙に必要事項をご記入の上、事務局まで提出願います。

※詳しいことは、HPまたは事務局にある募集要項をご確認ください。

◆募集期間

4月8日（月）～30日（火）

問役場生活環境課内

第17回ごみと環境フェア実行委員会事務局

☎43－6586

まちの人口と世帯

人口　２３，０９２人
（先月比　－３３人）

男　１０，８４３人
（先月比　－１３人）

女　１２，２４９人
（先月比　－２０人）

世帯数　１１，１９２世帯
（先月比　－５世帯）

平成２５年３月１日現在

役場関係機関連絡先

白浜町役場	（代）43-5555
富田事務所	（代）45-0009
日置川事務所	（代）52-2300
・椿出張所	46-0052
・安居出張所	53-0009
・市鹿野出張所	54-0001
・上下水道課	45-2000
・保健センター	43-0178
・白浜町清掃センター	45-3800
・日置川焼却場	52-2750
・日置川水道事務所	52-2179
・住民交流センター	52-2446
・白浜町中央公民館	42-2269
・日置川拠点公民館	52-2660
・町立図書館	43-2922
・町立児童館	45-2117

有料広告募集中

平成25年度 和歌山県警察官採用試験

平成25年度和歌山県警察官Aの採用試験が次のとおり行われます。

申込用紙は白浜警察署、交番・駐在所で配布しています。

◆試験区分　警察官A

◆受験申込受付期限

（郵送）4月12日（金）

※当日消印有効

◆1次試験日　5月12日(日)

◆1次試験場所

和歌山市・田辺市

◆受験資格

昭和56年4月2日以降に生まれた方で、大学（短大を除く）を卒業した方または平成26年3月末までに卒業見込みの方（武道枠は別に資格要件が必要）

問白浜警察署警務課

☎43－0110

ご案内

入浴優待証について

町内在住の満65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳の交付を受けている方、生活保護の適用を受けている方は、役場観光課・民生課、富田事務所、日置川事務所で「入浴優待証」の交付を受けることができます。

入浴優待証の交付を受けると、牟婁の湯・白良湯・松の湯の入浴料が減免され、また、明光バス運賃が半額（町内路線のみとなります。生活保護適用者は除きます。）となります。

問役場観光課公園施設係

☎43－6588

予防接種を受けましょう！

平成25年度麻しん風しん混合（MR）2期予防接種対象者の方には3月末に個別通知していますので、案内文をご確認の上、接種してください。

麻しん・風しんにかからないためには、予防接種以外に予防の手立てはありません。

将来の進学や就職時に、接種歴を確認されることもありますので、必ず接種しておきましょう。町からの通知書等をご確認の上、早い時期に接種してください。

◆対象者

MR2期…小学校就学前の幼児（平成19年4月2日～平成20年4月1日生）

◆接種期間

4月1日～平成26年3月31日

問役場民生課健康増進係

☎43－0178

ニホンジカ管理捕獲計画について

和歌山県ではニホンジカによる農作物などへの被害が大きいことから、和歌山県によるニホンジカ管理捕獲が4月1日から5月20日（4月27日から5月6日までを除く）まで行われます。

農作業やハイキングなどで野山に出かける際は、目立つ服装をするなどご配慮をお願いします。また、「猟銃」だけでなく「網」や「わな」による捕獲も行われますので、仕掛けなどには触れないように注意してください。

問西牟婁振興局農業振興課

☎26－7941

春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動（4月6日から15日まで）にともない、和歌山のおばちゃんでおなじみの桂枝曾丸（かつらしそまる）さんが特別ゲストとして中央公民館に来られ、交通安全教室を開催します。

皆さまそろってご来館ください。

◆日時　4月6日（土）

午後2時～

◆場所　中央公民館1階集会室

◆平成25年度

交通安全年間スローガン

・かけようベルト　かけるな携帯　あなたの命を守るため

・大丈夫　甘い認識　大惨事しないさせない　飲酒運転

問役場総務課庶務係

☎43－6583

犯罪や交通事故などの被害者支援無料相談

弁護士や臨床心理士等による電話と面接相談です。

◆日時

5月11日（土）

午前10時～午後4時

◆場所

田辺市民総合センター2階相談室

◆電話相談

23－3830（当日のみ）

◆面接相談

できるだけ事前にご予約ください。

問公益社団法人

紀の国被害者支援センター

☎073－427－1000

相談

定例行政相談所の開設

行政相談員が、国の仕事に関する苦情などの相談を無料でお受けします。

【白浜地区】
◇4月8日（月）
午後1時30分～3時
会場…役場第2会議室

【日置川地区】
◇4月11日（木）
午後1時30分～3時
会場…日置川拠点公民館

定例人権相談所の開設

人権擁護委員が人権問題やいろいろな困りごとの相談を無料でお受けします。

【白浜地区】
◇4月8日（月）
午後1時30分～3時
会場…社協本部事務所（十九渕）

【日置川地区】
◇4月17日（水）
午後1時30分～3時
会場…高齢者生活福祉センター
※人権相談は社会福祉協議会との合同相談です。

就職促進相談会の開催

就職促進相談員がハローワークの求人情報や情報誌を持参して、職業の相談を受けます。予約は必要ありません。お気軽にお越しください。

なお、雇用保険受給中の方は、認定日以外の求職活動ができます。

◆日時
◇4月12日（金）
◇4月24日（水）
午前9時30分～午後3時30分
会場…中央公民館
◇4月8日（月）
午前9時30分～11時30分
会場…日置川拠点公民館
午後1時30分～3時30分
会場…住民交流センター

問 西牟婁振興局地域振興部企画産業課 ☎26－7947

白浜町スポーツ奨励賞表彰式

３月３日、平成２４年度白浜町スポーツ奨励賞表彰式が白浜町役場で開催されました。

この賞は、各種スポーツ大会で優秀な成績をおさめた町内在住、町内出身の小学生、中学生、高校生に贈られるものであり、今年度は下記の個人１３人の皆さまを表彰しました。

受賞者の皆さま（順不同、敬称略）

◆個人表彰

【陸上競技】芝田（しばた）　岳（がく）（白浜中学校２年）・吉田（よしだ）　樹希（いつき）（白浜中学校２年）・内本（うちもと）　静也（しずや）（田辺工業高等学校３年）

【野　　球】川崎（かわさき）　晃佑（こうすけ）（智辯学園和歌山高等学校３年）・家髙（いえたか）　健（けん）（関西高等学校２年）

【カヌー】東（ひがし）　智規（ともの り）（神島高等学校３年）・面屋（おもや）　沙樹（さき）（神島高等学校３年）・面屋（おもや）　安海（あみ）（神島高等学校１年）

【バレーボール】阪本（さかもと）　龍一（りゅういち）（開智高等学校２年）

【弓　　道】楠（くすのき）　あゆみ（神島高等学校３年）

【柔　　道】船渡（ふなと）　真平（しんぺい）（神島高等学校２年）

山中（やまなか）　士門（しもん）（熊野高等学校１年）

【剣　　道】細川（ほそかわ）　大騎（だいき）（和歌山工業高等学校３年）

※所属校、学年については、平成２４年度のものを記載しています。

公民館サークルのご案内

公民館サークルのご案内					
中央公民館で行っているサークル					
押し絵・木目込み・和紙人形	白浜茶道	日本画	書道かな（午前の部）	書道かな（午後の部）	文学サークル
第２・第４月曜日	第２・第４火曜日	第４金曜日	第１・第３火曜日	第１・第３火曜日	第２木曜日 第３土曜日
午後１時～	午後１時～	午後１時３０分～	午前１０時	午後１時	午後１時３０分～
富田支館で行っているサークル			その他の会場で行っているサークル		
富田書道	富田茶道サークル		才野民舞サークル		
第２・第４土曜日	第１・第３金曜日	第１・第３土曜日	第１・第３水曜日		
午後７時３０分～	午後１時３０分～	午後７時～	午後７時３０分～		
自主サークルのご案内					
中央公民館で行っているサークル					
とべら句会	水墨画（月曜組）	水墨画（水曜組）	白浜パソコンクラブ	白浜おはなしの会	ハワイアンフラサークル
第２月曜日	第１・第３月曜日	第１・第３水曜日	第１・２・３・４月曜日・水曜日	第１・第３火曜日	第１・第２・第３火曜日
午後１時～	午後１時３０分～	午後１時３０分～	午後７時３０分～	午前１０時～	午後２時～
パッチワークひまわり	白浜棋友会	着付け教室	吟詩会	ストレッチヨガ	白浜太極拳クラブ
第２・第４火曜日	毎週火曜日	第３水曜日	第１・第２・第３水曜日	第２・第４水曜日	毎週木・土曜日
午後１時３０分～	午後６時３０分～	午後７時～	午後７時～	午後７時３０分～	午後１時３０分～
羽衣民舞	華道サークル	英会話	コール・しらら	スクエアダンス	フラワーアレンジメント
第１・第３木曜日	第２・第４木曜日	毎週木曜日	第２・第４木曜日	第２・第４金曜日	第３金曜日
午後１時～	午後７時～	午後７時３０分～	午後７時３０分	午後１時３０分～	午後１時３０分～
パッチワーク	紫峯会	仲よしダンス会	エッセイ書こう会	太極拳交友会	白浜写友クラブ
第２・第４金曜日	第４土曜日	第１・第３木曜日	第１日曜日	毎週日曜日	第１・第３火曜日
午後７時３０分～	午後１時３０分～	午後７時～	午前１０時～	午後１時３０分～	午後７時～
現代作法・和装講座					
第２・第４水曜日					
午後１時３０分～					
富田支館で行っているサークル					
ダンベル教室	読書会しおさい	吟詩会	食生活サークル	フォークダンス同好会	
毎週月曜日	第２月曜日	第３・第４木曜日	第４金曜日	第１・第３金曜日	
午後７時３０分～	午後７時３０分～	午後１時３０分～	午後１時３０分～	午後１時３０分～	
その他の会場で行っているサークル					
しらとり民踊サークル	栄ラジオ体操クラブ				
第２・第４火曜日	毎週日曜日				
午後１時３０分～	午前７時～				

問中央公民館
☎４２－２２６９

白浜町立図書館整備基本構想（案）に関する意見募集について

趣旨

現図書館に関する要望・意見が年々増加する中で、教育委員会では図書館の在り方に関して調査・検討し答申をいただくために、「図書館検討委員会」を設置して約２年間ご協議いただき、「白浜町における図書館の在り方について（白浜町立図書館基本計画）」の答申をいただきました。

この答申を受け、教育委員会としても現図書館が抱える施設の老朽化などの課題解決に向けた考え方を示す必要があると判断し、「白浜町立図書館整備基本構想」を策定すべく取り組みを進めてまいりました。

つきましては、この案について、広く住民の皆さまのご意見をいただきたく、次のとおり募集しますので、率直なご意見を賜りますようお願い申し上げます。

◇意見募集の対象

白浜町立図書館整備基本構想（案）

◇意見を提出できる方

１．白浜町の区域内に住所を有する方

２．白浜町内の事業所に通勤している方

◇資料および意見提出用紙の入手方法

１．白浜町ホームページでの掲載

２．白浜町立図書館本館および各窓口（白浜町教育委員会、富田事務所、日置川教育事務所、安居出張所、市鹿野出張所）で配布

※町立図書館本館での配布は、月・火曜日を除く、午前８時３０分～午後５時１５分まで

※窓口での配布は、土・日を除く、午前８時３０分～午後５時１５分まで

◇意見の募集期間

４月３日（水）～２５日（木）必着

◇意見提出先および提出方法

意見提出用紙に氏名、住所、連絡先および本件へのご意見を記入の上、次のいずれかの方法で提出してください。

◆直接持参　白浜町１３３５番地の１３　白浜町立図書館 本館（グルメシティ白浜店様 横）

◆郵送　〒６４９－２２１１　白浜町１３３５番地の１３　白浜町立図書館 宛

◆ファクシミリ　４３－２９２２

◆電子メール　toshokan@town.shirahama.wakayama.jp

電子メールの件名を「白浜町立図書館整備基本構想（案）に対する意見」としてください。

※口頭、電話および匿名によるご意見の提出は、お受けしかねますので、ご了承ください。

◇その他

皆さまからいただいたご意見につきましては、最終的な決定における参考とさせていただきます。

なお、いただいたご意見に対する個別の回答、対応はいたしかねますので、ご了承ください。

ご提出いただきましたご意見につきましては、意見公募の結果公示として公開される場合がありますことを、あらかじめご了承ください。

ご意見に付記されました氏名、連絡先等の個人情報につきましては、適正に管理し、ご意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認といった本件に対する意見公募に関する業務のみ使用させていただきます。

問町立図書館
☎４３－２９２２

Shirahama News & Topics

白浜町内で行われたイベント情報などを紹介します。

ワイキキビーチ親善訪問ツアー

２月１１日～１５日の３泊５日で、新しく就任したホノルル市長への表敬訪問と旅行エージェントへの訪問のため、友好都市であるアメリカ合衆国ハワイ州ホノルル市を訪れました。

新市長コードウェルさんに白浜町をアピールし、前向きな意見交換ができました。また、現地旅行会社からホノルル市やワイキキの現状の説明を受けたり、ビーチを視察したりと、有意義な訪問となりました。

果川（クワチョン）市バレーボール交流試合

２月16日・17日の1泊2日で、白浜バレーボール協会と田辺のＮＶＣがバレー交流を行うため、友好都市である大韓民国果川市を訪れました。

代表同士の試合は、ジュースまでもつれ込む接戦となり、緊迫したラリーが続きましたが、日本チームが果川市チームを下し、見事勝利を収めました。

その後の歓迎会では、韓国のカルビを食べながら、選手同士が親睦を深め、スポーツを通して、日本と韓国という国境を超えた交流ができました。

果川市別陽洞住民自治センター来町

２月２２日・２３日の２日間、友好都市大韓民国果川市の別陽洞住民自治センターが公民館視察のため、当町を訪れました。

公民館視察では、日本画教室に参加したり、職員や分館長と質疑応答をしたりと、韓国と日本のシステムの違いを知るいい機会となりました。

また、翌日は町内観光で三段壁や千畳敷を訪問し、崎の湯露天風呂や京都大学水族館にも行き、白浜を満喫し、帰国しました。

県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会　第14位！

2月17日、和歌山市で第１２回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催されました。大会は計４２チームで争われ、白浜町選手団は２９市町中１４位という成績を残しました。

２年連続入賞は果たせなかったものの、選手全員が十分に力を発揮し、素晴しい走りを見せてくれました。また、５年連続登録競技者として、樫山直生選手（富田中３年）が表彰を受けました。選手の皆さん、お疲れさまでした。

白浜町選手団（敬称略）

●団長　井潤誠　●副団長　清原武／泉勝一　●監督　福田学

●コーチ　森英明／小林恭二／高田由一／松場晃代／金本速人／中原貴生

●区間走者

１区	樫山　直生（富田中３年）	２区	真砂　綾（白浜中２年）
３区	岩﨑　香乃（北富小６年）	４区	照井　和（白浜中１年）
５区	中田　葵（白浜中３年）	６区	松場　千紘（白一小６年）
７区	佐久間　翔（白一小６年）	８区	川口　和奏（白浜中２年）
９区	加原　槙之佑（南白小６年）	１０区	大仲　絢（富田中３年）

●控え走者

山谷　謙（白浜中３年）	横畑　美咲（富田中１年）	石田　洋太（日置小６年）
岡本　亮誠（北富小５年）	新川　ちひろ（白一小６年）	松場　加菜（白一小５年）

防災白浜　～災害に備えて～

私たちが普段から取り組むことのできる防災対策や、防災に関する情報などを紹介します。

問役場総務課防災対策室
☎43－5555

緊急消防援助隊に係る国からの無償貸与車両（資機材搬送車）が納入

○緊急消防援助隊とは

阪神・淡路大震災での教訓（人命救助活動等を行う応援部隊の早期出動の必要性等）を踏まえ、平成7年度に創設されました。大規模災害や特殊な災害が発生したとき、被災地の消防機関だけでは、対処できないことも想定されます。そんなとき、被災地の要請を受け、空・陸から応援部隊が駆けつけます。この応援部隊こそが、すなわち「緊急消防援助隊」であり、地域を越えた消火・救助活動を実施します。

現在、白浜町消防本部では、消火部隊2隊（消防ポンプ自動車2台）、救急部隊1隊（高規格救急車1台）を登録しています。さらに、平成25年度には、緊急消防援助隊に係る国からの無償貸与車両（資機材搬送車）を登録し運用します。

近年では、平成23年3月11日に発生した東日本大震災へ白浜町消防本部から消火部隊を派遣し宮城県で活動を行いました。

○資機材搬送車

緊急消防援助隊の活動において必要となる資機材を搬送することで、消防活動を支援する車両です。この車両は、普段は、日常業務や災害時の資機材搬送に使用します。

（車両の主要諸元）
型式：三菱自動車製　全長：7，015mm・全幅：2，250mm
全高：3，230mm・乗車定員：3人

「安心・安全メール」サービスにご登録を！

詳細は、白浜町公式ホームページ（http://www.town.shirahama.wakayama.jp）をご覧ください。
←バーコード対応機種簡単アクセス！

防災情報案内サービス

防災行政無線の情報を聞き漏らしたときなどに電話で白浜町の防災情報を入手できます。（固定電話、携帯電話、公衆電話から通話料のみで利用可）

☎0180－997－555

健康だより

問 役場民生課健康増進係（白浜町中央保健センター内）
☎43－0178

健康増進係では、今年度も町民のみなさんの健康をお手伝いするための、様々な事業を計画しています！
今回は事業の概要をご紹介します。

母子保健事業	乳幼児健診・相談 ４カ月、１０カ月、１歳６カ月、 ２歳６カ月、３歳６カ月	毎月各１回 平成２５年度より、白浜地域と日置川地域の健診を統合し、毎月中央保健センターで実施します。
		医師・歯科医師・歯科衛生士・栄養士・保健師等が、時期に応じた発育状況を確認し、育児に関する相談もお受けします。（対象者には通知）
	発達相談	毎月１回
		落ち着きやことば等、発達過程で気になる幼児を対象に、臨床心理士が継続的な心理発達面の支援を行います。
	ファミリークラス	７月、１１月、３月に各１回
		妊婦や家族を対象に、安心して出産・育児ができるよう助産師が講義や実技を行います。（対象者には通知）
	フレッシュママサロン	年間６回
		１０カ月までのお子さんがいる母親等を対象に、交流できる機会やリフレッシュの場を提供します。（対象者には通知）
成人保健事業	特定健診・各種がん検診	集団健診：５～７月、個別健診：通年
		生活習慣病やがんを早期発見・予防するために実施します。集団健診の詳しい日程等は、４月初旬の新聞折込や広報誌等でお知らせします。個別健診実施医療機関についても、新聞折込等でご確認ください。
	肺がん・結核検診（巡回）	９～１０月（各地域を巡回します。）
		レントゲンバスが町内各所を巡回します。詳しい日程等は新聞折込等でお知らせします。
	骨粗しょう症検診	２月上旬
		２０歳以上の方を対象に骨量を測定します。詳しい日程等は広報等でお知らせします。
	歯周疾患検診	通年
		今年度４０、５０、６０、７０歳に達する方を対象に、歯科医師会に所属している県内の歯科医院にて無料で実施します。希望される方は健康増進係までご連絡ください。
	歩く歩く白浜ウォーキング	説明会９月、ウォーキング大会１２月
		ウォーキングの習慣化のため、歩数計の貸与とウォーキング大会を開催します。詳しくは新聞折込チラシ等でお知らせします。
介護予防事業	しららぴんしゃん倶楽部	４～７月、９～１２月、１～３月（週１回か２回）
		６５歳以上の方を対象に、運動指導士によるプールでの体操や広間でのストレッチ体操等を行います。
	地域デイサロン	月２回
		町内各会場にて、レクリエーションや講座等を行います。送迎も行っています。
予防接種事業		予防接種は全て医療機関にて実施します。 接種対象者には案内を通知します。
栄養相談		毎月１回、管理栄養士が食事面等に関する相談に応じます。

※各事業は都合により日程変更または中止となる場合もあります。予めご了承ください。

4月の予定

行　事　名	月　日（曜）	受付時間	場　所	内　容
乳幼児健診	４月１０日（水）	13：00～13：10	中央保健センター	２歳６カ月児相談（平成２２年９月生）
	４月１８日（木）	12：00～12：10	中央保健センター	３歳６カ月児健診（平成２１年９月生）
	４月１９日（金）	12：00～12：10	中央保健センター	１歳６カ月児健診（平成２３年９月生）
	４月２５日（木）	12：00～12：10	中央保健センター	１０カ月児健診（平成２４年５月生）
	４月２６日（金）	12：00～12：10	中央保健センター	４カ月児健診（平成２４年１２月生）
栄養相談	４月１日（月） ※次回５月７日	9：00～12：00	中央保健センター	栄養士が、食生活に悩んでおられる方々の相談を行います。事前に予約が必要ですので、電話でお問い合わせください。
ストレッチ体操	毎週月曜日	13：30～15：00	美之浦保健センター	
献血	４月１５日（月）	9：30～11：00	近畿大学水産研究所白浜実験所様	血液が不足しています。 献血のご協力をお願いします。 テレビ和歌山（５ｃｈ）のデータ放送で、「けんけつちゃんねる」をご覧いただけます。 テレビリモコンのｄボタンを押していただくと、献血バスの配車日時や血液在庫状況などを確認いただけます。
		12：30～14：00	ＪＡ紀南白浜支所様駐車場	
		14：30～16：30	白浜小南病院様駐車場	

社協だより ふくし しらはま

社会福祉法人
白浜町社会福祉協議会
〒649-2324　白浜町十九渕 274 番地の 1
TEL 0739-45-2711　FAX 0739-45-2777
E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　info@shirahama-syakyo.jp

日置川支部
〒649-2511　白浜町日置 197-1
高齢者生活福祉センター「夢の里」内
TEL 0739-52-2111　FAX 0739-52-2666
E ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ　hikigawa@shirahama-syakyo.jp
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.shirahama-syakyo.jp/

分野別セミナー２０１３のご案内

今、問われる 地域の福祉力！！

これまでにない研修スタイル！！実際の活動に結び付く！！

選択制・少人数制！！参加無料！！

白浜町ボランティアセンターでは、住民の皆さまがどなたでも、お好きなテーマを「選択」し、ご参加いただけるこれまでにないスタイルのセミナーを開講しています。少子高齢化が進むにつれ、福祉の分野においては公共サービスとともに、「地域の福祉力」が問われています。

あなたの少しの勇気と行動で地域の福祉力は格段にアップします！！ぜひ一緒に学び・考え・行動しましょう！！参加を希望される方は本会までお気軽にお問い合わせください。

【開催時間】　午後１時３０分　～　３時

【場　　所】　白浜町社会福祉協議会本部事務所　２階　大会議室

【申し込み】　本会事務局までご連絡ください

２０１３年度　分野別セミナー年間スケジュール

開催日	テーマ	講師
４月１３日(土)	認知症の基礎知識と関わり方について	中北クリニック　院長　中北和夫（なかきたかずお）氏
５月１１日(土)	福祉レクリエーションについて	有田川町社会福祉協議会　玉置久義（たまきひさよし）氏
６月　８日(土)	食中毒予防について	栄養サポート紀南　栄養士　大更元子（おおふけもとこ）氏
７月１３日(土)	話し相手ボランティアについて	和歌山県社会福祉士会　会長　崎山賢士（さきやまけんじ）氏
８月１０日(土)	福祉レクリエーションについて	有田川町社会福祉協議会　玉置久義（たまきひさよし）氏
９月１４日(土)	救命講習について	白浜町消防本部
１０月１２日(土)	感染症予防について	白浜町保健センター　保健師
１１月　９日(土)	子育て支援について（手作りおもちゃ）	しらとりおもちゃ箱　代表　柴田志津子（しばたしづこ）氏
１２月１４日(土)	整理収納講座	講師未定
１月１１日(土)	手話講座（入門編）	手話通訳士　竹中美子（たけなかよしこ）氏
２月　８日(土)	手話講座（応用編）	
３月　８日(土)	災害への備えについて（減災）	白浜町総務課防災対策室

※　町内各地域において、このようなセミナーを開催のご要望に対して「出張出前セミナー」を開催しています。ご自身のお住まいの地域で開催を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

福祉相談所設置日程

◎多重債務相談も受け付けています。

【時間】13時30分から16時
（当日受付は15時まで）

※混雑する場合がございますので、事前にご予約ください。お申込は、各支部事務所まで。

白浜支部　：ＴＥＬ　４５－２７１１
日置川支部：ＴＥＬ　５２－２１１１

なお、1人約15分程度の相談となります。

白浜支部

日程	内容	会場
4/1	司法書士	本部事務所
4/8	人権	本部事務所
4/15	弁護士	本部事務所
4/22	多重債務	本部事務所
5/7	司法書士	本部事務所

日置川支部

日程	内容	会場
4/5	弁護士	みまい荘
4/17	人権	高齢者生活福祉センター
5/8	多重債務	高齢者生活福祉センター

平成２４年度 愛のバザー開催!!

３月１０日、白浜会館と農業研修会館において、『愛のバザー』を開催しました。当日は多くのお客さまのご来場により、大盛況のうちに終了することができました。今回のバザーによる収益は合わせて６３７，０５３円でした。商品をご提供いただきました皆さま、商品の回収から値段付け、搬入、当日の販売まで、福祉委員さんをはじめ、多くの方々のご協力に感謝致します。本当にありがとうございました。

地域防災セミナー開催

３月１１日、白浜会館において、地域防災セミナー「東日本大震災３．１１の真実」を盛大に開催しました。多くの皆さまのご来場ありがとうございました。犠牲となられました多くの皆さまのご冥福を祈り、黙祷を捧げて閉会となりました。約１５０人の祈りは被災地に届いたでしょうか？これからもこの教訓を忘れず、私たちは伝え続けます。地域の絆を深め、みんなで防災意識を高めましょう。

認知症の人と家族のつどい 相談交流会

（社）和歌山県認知症支援協会と本会では、「認知症の人と家族のつどい 相談交流会」を開催しています。「もしかしたら認知症？こんな時どうしたらいいの？」家族や身内に認知症の方がおられる方、物忘れが心配な方、悩みや思いを介護経験のある方と一緒に考えていきませんか。詳細は各福祉関係機関に置かれているチラシをご参照ください。

【日時】
◎白浜会場・・・・4月、6月、8月、10月、12月、2月
◎日置川会場・・・5月、7月、9月、11月、1月、3月
第2水曜日　午後1時30分～3時30分

【場所】
白浜町 美之浦保健センター1F
白浜町社会福祉協議会日置川支部
※どちらの会場にご参加いただいても結構です。

※　参加には事前申し込みが必要となります。開催日前日までに本会各支部までご連絡ください。
なお、申し込みが無い場合は、相談交流会の開催を見合わせる場合ございますので、ご了承ください。

寄付者ご芳名

○浜町　船渡（ふなと）　吉尭（よしたか）　様

（平成25年2月末迄分）

※書き損じハガキ・古切手・清拭布・アルミ缶・プルタブなども多くの方からいただきました。ありがとうございました。

今年度も、さまざまな収集ボランティア活動を展開しております。ご協力よろしくお願い致します。

田辺・白浜A型の会様

ご寄付ありがとうございました。

2月15日、田辺・白浜A型の会様より、電波時計のご寄付をいただきました。現在、本部事務所の玄関にかけさせていただき、使用させていただいています。

関係者の皆さま、誠にありがとうございました。

※社協だよりは、共同募金配分金や社協会費等を活用して掲載しています。

中央公民館だより

問中央公民館
☎42－2269

富田地域老人学級『笑って健康！』

3月7日に、栄地区にある中央公民館富田支館で、「笑って健康！」を開催しました。

今年は、約120人の方々にご来場いただきました。今回は、前川清さんのものまね「後川清」さんと、毒舌漫談家のものまね「まろまろ」さんのお二人をお招きし、約1時間30分の間、とても楽しいステージを披露していただきました。

後川清さんのものまねでは、会場から5人の方が選ばれ舞台に上がり、かつらや衣装を付け、クールファイブに変身しコーラスを担当しました。その姿を見て、会場内は笑いに包まれました。

まろまろさんのステージは、観客を巻き込んだ毒舌で、大きな笑い声が絶えないステージとなりました。

会場にお越しいただいた皆さま、どうもありがとうございました。

日置川拠点公民館だより

問日置川拠点公民館
☎52－2660

青空の下満開の梅林を散策

2月24日、日置川拠点公民館日置分館主催で小森梅林散策と田野井の山脇観音めぐりを実施しました。当日はお天気にも恵まれて総勢19人で満開の梅の花と香りを楽しみながら散策しました。

また、山脇観音では文化財審議会委員の上野宏さんに縁起を説明してもらいながら由緒ある観音様を見学しました。

IT講習会を開催しました

日置川拠点公民館では、2月25日から3月15日までの間、IT講習会を3課程に分けて開講しました。

最近は、老若男女問わずパソコンを利用する方や興味がある方が多く、この講習会を通して、パソコン経験者も今回初めてパソコンに触れた人も、一緒に楽しく受講しました。

じどうかんへ行こう

問町立児童館
☎45－2117

『白浜町立児童館』の紹介

白浜町立児童館は、国道42号線沿いの富田橋としらさぎ橋との間にあり、町立体育館と隣接しています。

館内1階には、自由に遊べる遊戯室や子ども向けの本がいっぱいの図書室（貸し出しできます）などがあります。

また、2階には教育相談室「ふれあいルーム」があり、子育てについての相談を受けています。

児童館は、いつでも自由に来て遊べるところです。

皆さん、どんどん遊びに来てください。

◇町立児童館

（休館日）日・月曜日、祝祭日　（開館時間）午前8時30分～午後5時

◇ふれあいルーム（☎45－3399）

（相談日）月～金曜日　（時間）午前8時30分～午後5時

自然観察教室『水辺環境教室』開催

3月3日、児童館と役場生活環境課・観光課との共催で、水辺環境教室を開催しました。

今回は、臨海周辺で水辺の生き物の観察、京都大学白浜水族館の見学に加え、森を守った巨人「南方熊楠（みなかたくまぐす）」から自然環境の大切さを学んでもらおうと、番所山と南方熊楠記念館での研修も行いました。

山の中を歩いたり、海辺の観察をしたりと疲れたと思いますが、楽しく学習しました。

参加した子どもたちからは、「自然環境について、すごくたくさんのことを知ることができた。」「南方熊楠のことなどもよくわかった。」「自分たちの住んでいる所にも、いろんな生物がいるのをはじめて知った。」などの感想があり、ふるさとの自然に、より興味をもち関心が深まりました。

図書館だより

問町立図書館
☎43－2922

新しい季節の始まりです

本館・白浜・富田分室で本を借りる時に必要な『貸出しチケット』が、4月から新小学1年生は、小学生用（ピンク色）、新中学1年生は中学生用（黄色）にそれぞれ変わります。

新中学1年生の方は、4月になってから、来館（室）されたときに貸出し申込書に記入してください。チケットをお渡しします。

新小学1年生には、4月に各小学校のご協力を得て、学校で一斉に登録していただき、その後、学校を通じて『貸出しチケット』（旧白浜町小学生）もしくは、『貸出し利用券』（旧日置川町小学生）をお渡しします。日置分室で本などを借りる時に必要な『貸出し利用券』は変わりなく使えます。皆さん、どしどし借りてください。

☆おはなし玉手箱プレゼントのお知らせ

平成24年度中に【おはなし玉手箱】に参加してくれた子どもたちにプレゼントをご用意しています。参加された場所で（本館か富田分室）、左記の期間にお受け取りください。

◇受取期間　4月3日（水）～28日（日）※月・火曜日、第4金曜日を除く

また、4月から新しいスタンプ台帳になりました。たくさんのご参加をお待ちしています。

4月の行事

☆おはなし玉手箱

（おはなし・絵本の読み聞かせ・紙芝居などしています。）

本館・富田分室　毎週土曜日

午前１１時～（約３０分間）

4月6日・１３日・２０・２７日

☆しらはま子どもの本の会

『しらはま子どもの本の会』は、会員が毎月、課題の児童書を読んで、その本について気軽に話し合う会です。

4月は、今年度の読む本の年間計画をたてます。毎月（８月を除く）、第３木曜日午前１０時から本館で開きます。

4月は１８日（木）です。

ALOHA（アローハ）! 町長です。

アローハ！２月１１日から３泊５日の日程でホノルル市を訪れました。

今回の目的は、新しく就任したホノルル市長への表敬訪問と旅行エージェントへの訪問です。白浜町は２０００年にワイキキビーチと姉妹浜提携、２００４年にはホノルル市と友好都市提携を行っています。これまでもハワイの旅行会社が紀伊半島を訪れるツアーを企画していただくなど相互交流を図ってきました。写真は新市長、コードウェル氏を囲んでの一コマであります。市長は日系の女性を奥様に持つ親日家であります。今回の訪問で、市長に白浜町をアピール、前向きな意見交換ができたことは大きな成果でありました。市長からは近い将来白浜町を訪問したい、今後も相互交流と親善を図りたいとの内容の言葉をいただきました。同行いただいた参加者の皆さまとの交流も図られ、和気あいあいの雰囲気での訪問となりました。その他の日程では、ホノルル市やワイキキの現状を現地旅行会社から説明を受けたり、ホテルやビーチを視察したりするなど、有意義な訪問となりました。これからのまちづくりに大いに活かしたいと思います。今回のハワイ親善の旅を契機に、相互交流が促進されることを祈念したいと思います。

最後に、ご参加いただきました皆さま、お世話いただきましたＪＴＢ和歌山支店、ＪＴＢハワイ社の皆さまはじめ、関係者の皆さまに深く感謝を申し上げます。

ありがとうございました。マハロ！（ハワイ語でありがとうの意味です）

果川市（クワチョン シ）レポート

皆さん、こんにちは。

そして、アンニョンハセヨ。

私は、４月から果川市へ派遣が決まった根木美幸（ねきみさき）といいます。

白浜町と果川市の人事交流も３年目となり、年々交流の内容も濃くなり、友好都市としてもとても良い関係が築けてきたのではないかと思っています。

私は今まで韓国へ行ったことがありませんが、派遣が決まってからは、果川市から白浜へ来られた方々との交流会等に何度か参加することができました。

不安だった韓国語も、現在果川市から白浜町へ来ている朴（パク）さんに教えていただくことができました。

まだまだ韓国語は未熟ですが、派遣前から果川市の職員と交流ができるということは、とても恵まれた環境にいるのだと感じています。

海外で１年間過ごすことについては、多少の不安はありますが、果川市と白浜町の関係がより良いものとなるように、少しでも橋渡しができればと思っています。

最後に、せっかく韓国に派遣で行くことになったのに、私ももっと韓流ドラマやＫＰＯＰに興味があれば良かったなとモヤモヤした気持ちを残しつつ、１年間果川市で頑張りたいと思います。

そして、毎月果川市から広報白浜へのレポートも投稿しますので、どうぞよろしくお願いします。

（根木）

わがやのスター

○白浜町小川　在住

小川（おがわ）　志劉（しりゅう）　くん（平成２３年４月３日生）

（パパ・ママからのメッセージ）

２歳の誕生日おめでとう！父に負けぬ強さと、思いやりのある子に育ってね。

父　正人（まさと）・母　康子（やすこ）

○白浜町十九渕　在住

東（あずま）　壮佑（そうすけ）　くん（平成２４年７月１１日生）

（パパ・ママからのメッセージ）

たくさんの幸せをありがとう (*^_^*)

壮佑の成長がめっちゃ楽しみ♡

父　賢（けん）・母　芳江（よしえ）

※『この人に注目！』では今月号より隔月で、町内で頑張る人たちを紹介していきます。

　また、自薦・他薦問わず注目の人を募集しています。詳しくは、役場総務課広報担当までお問い合わせください。（☎４３－６５９８）

この人に注目！

問．どんなお仕事ですか？

答．白浜に来られた観光客の皆さんに町内観光をご案内したり、地元のお客さんの旅行のお手伝いをさせていただいています。それ以外にも、冠婚葬祭や遠足など少人数から大人数までの送迎もさせていただいています。

問．楽しいこと嬉しいこと

答．お客さんと一緒に日本全国いろんな場所へ旅行に行ったり、各地でおいしいごはんを食べたり、季節を通して楽しめる仕事だと思います。

問．仕事のやりがい

答．お手伝いさせていただいたお客さんに、『ありがとう』と言ってもらえることが一番のやりがいです。

　また、既存のバスを新しくして、お客さんや運転手さんに快適な時間を車内で過ごしてもらい、喜んでもらえるように頑張っています。

問．今後の夢と抱負

答．この仕事を通して、皆さんの暮らしの中でより近い存在として、今よりも、もっと必要とされるようにがんばっていきたいと考えています。

　そして、観光の町白浜に貢献できる会社になれるようにがんばっていきたいです。

今月の注目

○名　前	大谷（おおたに）　晃一（こういち）
○年　齢	３４歳
○血液型	Ｏ型
○星　座	おうし座
○職　業	観光業
○趣　味	ゴルフ・読書

広報白浜 ４月号
No.86

羽田経由の乗継割引料金が２月から設定

北海道・東北へは南紀白浜空港からが便利に！

東京（羽田）での乗継に際しては、同日中の乗継であれば乗継割引運賃が適用されます。（利用はＪＡＬ便のみ）

※南紀白浜ー羽田ー新千歳乗継の場合、遅い新千歳便を利用することで東京でのビジネス・観光が可能

問南紀白浜空港利用促進期成会
事務局：役場観光課内
☎４３－６５８８

～ 世界と交流するまち白浜 ～

姉 妹 浜：「白良浜」と米国ハワイ州ホノルル市「ワイキキビーチ」（２０００．７．２０）
友好都市：米国ハワイ州ホノルル市（２００４．２．１３） 大韓民国果川市（２００９．６．３０）

http://www.town.shirahama.wakayama.jp

●編集・発行
白浜町 総務課 ☎０７３９・４３・５５５５（代）
〒６４９－２２１１ 和歌山県西牟婁郡白浜町１６００番地